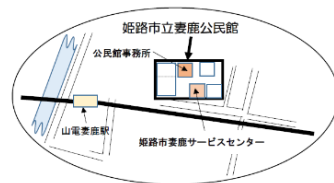


妻鹿公民館だより

〒672-8031 姫路市飾磨区妻鹿170-6

電話・FAX（079）245-6846

公民館事務室受付時間：9：00～17：00（月曜日休館）



子どもの頃は、祭りが近づいて来るにしたがいウキウキソワソワした気分になったものです。
小学校の帰り道、屋台蔵の前で早く扉が開かないかと思いながら立ち止まって眺めていました。
さて、今年はどんな祭りになるか、大いに楽しみにしたいと思います。

教養講座・地域講座・公民館主催講座他案内

日 時	内 容	講 師など	参 加 対 象
10月 4日（日） 10:00～12:00	ドローン体験教室	無人航空機操縦士 東口宜弘氏	・小学生以上の市民 受付中
10月 6日（火） 14:00～16:00	なかよしランド（乳幼児教室） 「自由遊び ほか」	移動児童センター	・就学前の子どもと 保護者 参加自由
10月 8日（木） 12:30～13:30	教養講座 「ウクレレミニコンサート」	中島道弘氏 他	・どなたでも自由 に参加できます
10月10日（土） 14:30～16:30	ボッチャを楽しむ会	妻鹿公民館長	・どなたでも自由に 参加できます
10月31日（土） 13:30～15:00	脳活サロン「ひなたぼっこ」	飾磨地域包括センター	・事前申込者

※「いきいき百歳体操」は1日、22日、29日、すべて木曜日の9時40分からです。

※上記のほかに「古文書に親しむ会」を館長主催で月2回実施しています。（希望者は公民館まで）

社会福祉協議会妻鹿支部（民生委員・児童委員）より

☆ふれあい給食のお知らせ 10月8日（木）12時～

引き続き「教養講座」を開催します

☆ふれあいサロン「めが」10月21日（水）10：00～11：30

お茶とお菓子で楽しいひとときを（＾＾♪ 参加費100円。

☆「てーてっ 自由広場」 10月21日（水）10：00～11：30

＊子育て中の親子が気軽に利用できる広場です。無料・申し込み不要。

☆子育て支援事業「めが てーてっ」 10月28日（水）10：00～

＊就学前の幼児と保護者が対象です。無料・申し込み不要

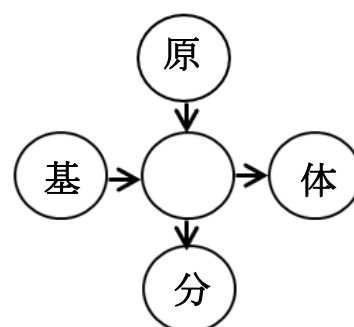


頭の体操

マッチ棒を1本移動して等式を成り立たせてください。2通りの答えがあります。

$$28 + 6 = 26 - 2$$

矢印の方向に二字
熟語になるよう、
中心の○に漢字を
入れましょう。



(数字は配付世帯数です)

1444 MEGA Hz

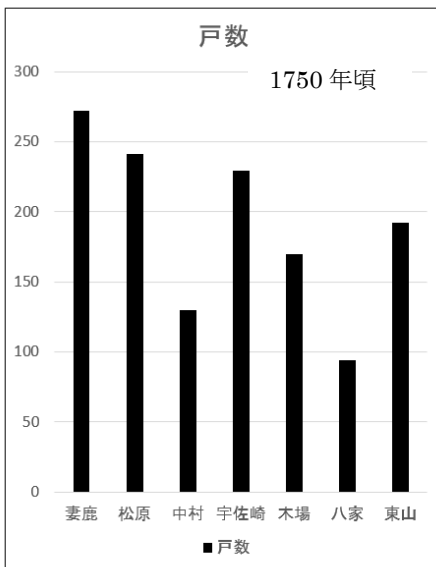
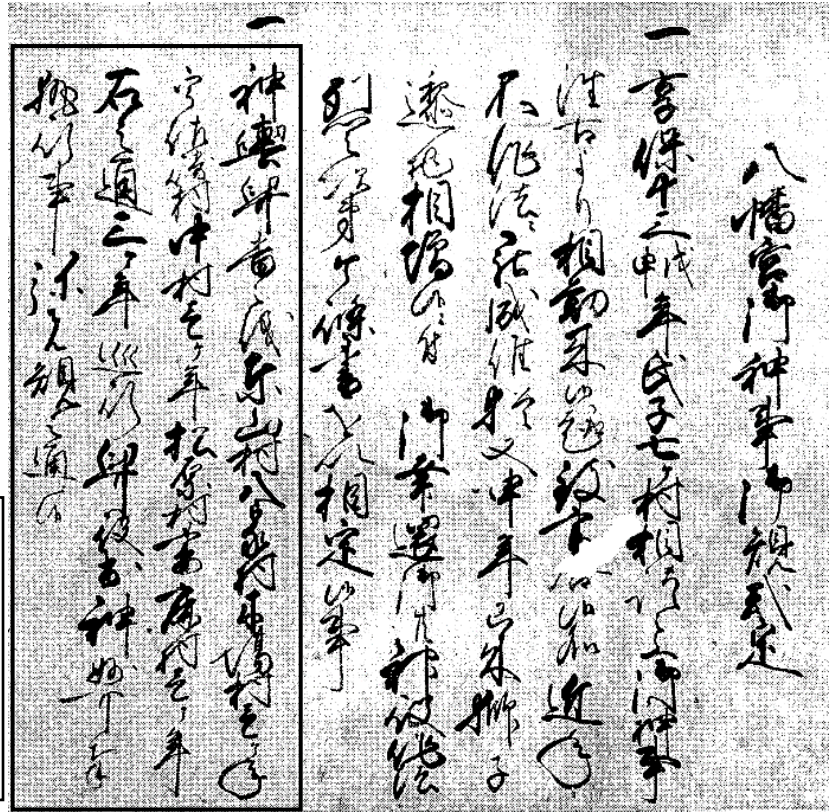
江戸時代 練り番は他村と合同で担っていた！

秋祭りが近づいてきました。祭り好きの若者や子どもたちは、心待ちにしていることと思います。張り切り過ぎて怪我をしないように、祭りを楽しんでほしいです。

さて、今回は、江戸時代の練り番について調べてみました。

江戸時代の祭りの規式文書「八幡宮御神事御規式定」(宝暦八年・1758年)が残っています。そこには次のようになっています。(囲み部分)

神輿舁(みこしかつぎ)番之儀、東山村・八家村・木場村壺ヶ年、宇佐崎村・中村壺ヶ年、松原村・妻鹿村壺ヶ年、右之通三ヶ年巡行舁役出神妙可奉執行事、弥先規之通二候



当時は、妻鹿と松原が組んで練り番をつとめていたのです。三年に一度回ってきたということでしょうか。(凶作などでできなかった年もあったでしょうが・・・)

当時は一村で担うのは負担が大きかったのでしょう。グラフは寛延三年(1750年)頃の七村の戸数を表しています。七村の中で妻鹿は270軒余り、軒数が最も多い村だったことが分かります。一方、中村や八家は100軒前後でした。このような実情から複数の村が合同で練り番をつとめていたのでしょう。それにしても、村どうしの打ち合わせなど、どうしていたのでしょうか。今は、なかなか難しいところがあると思いますが・・・江戸時代の人々は互いに知恵を出し合い、分担を決めて祭りを執りおこなっていたのではないのでしょうか。

「ドローン操縦体験教室」の案内

〇対象: 小学校1年生以上のすべての年齢層

〇指導: 無人航空機操縦士 東口宜弘氏 ほか

〇日時: 10月4日(日) 10時00分より **無料**

〇場所: 妻鹿公民館 申込は公民館へ

※継続して操縦講座を受けたい人数が一定数そろえば月1回の文化講座として開催します